



ステップアップ「やさしい日本語」講座

(公財)ひろしま国際センター
日本語常勤講師 犬飼康弘

ポイント

- 「ことば」を「やさしく」言い換える
- 柔軟性を大切に…

- 保護者 …お父さん・お母さん・家の人
- 義務付けられている …必ずしなければなりません
- おかけください …座ってください



たとえば…

- 給水所 …水をもらうことができる ところ
- 参観日 …お父さんや、お母さんが クラスを 見る ことができる日
- ポイ捨て禁止 …ここにゴミを捨てないでください。
ゴミは、ゴミを入れる箱に入れてください。
- 引き続き地震による揺れに警戒が必要です。
…まだ、地震で揺れます。
危ないです。気を付けてください。
- 「おおいたマルシェ」にお越しの際は、公共交通機関のご利用にご協力ください。
…「おおいたマルシェ」に来るときは、できるだけ、電車やバスで来てください。
お願いします。

参考：<https://www.city.oita.oita.jp/o158/shigotosangyo/norinsuisangyo/2024oitamarche.html>



ポイント

- 一文の情報量を少なくする



ポイント

- 「ことば」を「やさしく」言い換える
分かりにくい場合には、具体例を出す!

窓口で「住民票の写し」をお取りになる際には、本人を確認できるものが必要なのですが本日お持ちでしょうか。



あの…、会社で「住民票の写し」が必要だと言われたんですけど…

「住民票の写し」を取るとき、「この人は私です」と分かるものが必要です。
たとえば、パスポート、在留カード、免許証などです。
今日、持っていますか。

参考: 大分市ホームページ(<https://www.city.oita.oita.jp/o048/kurashi/jumintetsuzuki/1103887446921.html>)より



- これは、大分市からのお知らせです。
- 大分市で、たくさん雨が降っています。
- 大分川が壊れて、川の水が、あなたの家や道にたくさん来るかもしれません。
- とても危ないです。
- だから、午後5時40分、大分市は、警戒レベル4 避難指示<危ないです。すぐに逃げてください、というお知らせ>を出しました。
- すぐに避難場所<みんなが逃げる場所>に逃げてください。
- 友達や、おじさん、おばさんなどの家が安全です。
- そのときは、そこに逃げて良いです。
- 雨が強いので、川の水が、道にたくさん来ています。
- 家の外が危ないです。
- そのときは、家の中や、家の近くの高いところに行ってください。
- 〇〇さんの家は安全ですか?
- 〇〇さんの家が安全なとき、家にいても良いです。
- 安全かどうか分かりません。
- そのときは、ハザードマップ<雨がたくさん降ったとき、どこが危ないか分かる地図>を見てください。

大分市からのお知らせ(17時40分)

【警戒レベル4】

- 大分市から避難指示発令
- 危険な場所から全員避難
- 理由: 大分川が氾濫するおそれが高まったため
- 今すぐ避難場所や安全な場所の親戚・知人宅等へ避難
- 立退き避難が危険な場合は、自宅や、近くの建物で少しでも高い場所に移動するなど、身の安全を確保
- ハザードマップで自宅が安全だと確認できた場合は屋内安全確保も可能



参考: 大分市防災メール:<http://oita-city.site.ktaiwork.jp/?p=278>より(一部改変)

食べ物やご飯のことに詳しい人が保育園に来ます。その人の話をみんなが聞きます。そのイベントのお知らせです。

〇〇ちゃんが、給食<保育園で食べる昼ご飯>の準備をしているところや、給食を食べているところも見ます。

これ、何のお知らせですか?



いいえ、一緒に食べません。見るだけです。

見ているとき、マスクをしてください。そして、あまり話さないでください。

私も一緒に給食を食べますか?



受付は10時30分からです。だから、10時30分に行くといいですよ。

食べ物やご飯の話は、10時40分に始まります。

何時に行けばいいですか? 10時30分? 40分?



主な参考文献・資料等

- 倉地暁美(1992)『対話からの異文化理解』勁草書房
- 減災のための「やさしい日本語」研究会(2016)『「やさしい日本語」が外国人被災者の命を救います』
- 出入国在留管理庁(2022)『在留外国人に対する基礎調査(令和3年度)調査結果報告書』より
- 武田裕子他(2021)『医療現場の外国人対応 英語だけじゃない「やさしい日本語」』南山堂
- 弘前大学人文学部社会言語学研究室(2006)『「やさしい日本語」の有効性と安全性 検証実験解説書』
- 弘前大学人文学部社会言語学研究室(2011)『「やさしい日本語」におけるやさしさの基準について』
- 弘前大学人文学部社会言語学研究室(2013)『〈増補版〉「やさしい日本語」作成のためのガイドライン』
- 細川英雄(2019)『対話をデザインする 一伝わりとはどういうことか』ちくま新書
- 山田泉(2002)『地域社会と日本語教育』『ことばと文化を結ぶ日本語教育』p.118-135 凡人社

